

## 出展募集要項

### 小間(スペース)

**出展小間料金**

■ 関西 1小間(3m×3m)  
**¥300,000**(税別)

■ 横浜 1小間(3m×3m)  
**¥350,000**(税別)

**出展規定**

- 基礎パネルは含まれません。スペースのみとなります。
- 高さ制限 5小間以内:3.6mまで  
6小間以上:5.4mまで
- 小間位置の決定  
小間位置につきましては、出展エリア・小間数・申込順・出展製品などを勘案しうえ、事務局にて決定いたします。

### 装飾

展示小間の装飾につきましては出展社にてご準備いただくか、右記のレンタルパッケージ装飾をご利用ください。

※装飾の色・素材・金額等は変更になる場合もございます。詳しくは実行委員会までお問い合わせください。

**Aプラン**

■ 関西 1小間 **¥80,000**(税別)  
 ■ 横浜 1小間 **¥100,000**(税別)

**Bプラン**

■ 関西 2小間 **¥120,000**(税別)  
 ■ 横浜 2小間 **¥150,000**(税別)

**料金に含まれるもの**

- システム壁
- 社名看板(20文字)
- 100Vコンセント(900W、電気使用料込み)
- 蛍光灯40W
- パンチカーペット
- インフォメーションカウンター、パイプ椅子1式

## 出展社向けオプション企画

### 出展社プレゼンテーション

展示会場内にて新製品の発表や各種プレゼンテーションなど、一度に大勢の来場者に対して効率的にPR活動が行えます。また、会場案内図やホームページにもセミナー内容が掲載されるため、認知度も高まります。

・価格 **¥150,000**(税別)  
 ・形式 【講演時間】30分  
 【席数】100席(シアター形式)



### 会場案内図広告

会期中、来場者に配布する「会場案内図」に貴社広告を掲載することで、貴社PR、ならびにブースへの集客を高めることができます。

・価格 **¥100,000**(税別)  
 ・サイズ 横75mm×縦50mm

### バーコードシステム

バーコードリーダーで来場者パッチのバーコードを読みとることで来場者の名刺情報が収集できます。読み取った来場者情報は会期終了約1週間後にデータにて納品いたします。



・価格 **¥50,000**(税別)/1台

### 公式ホームページバナー

公式WEBサイト内のバナースペースを貴社のPRの場としてご提供します。開催前に貴社の告知をする有効なツールとなります。

・価格 **¥50,000**(税別)

## 開催までのスケジュール

地域	出展申込受付開始	出展社マニュアル配布	招待券配布開始	各種申請書類提出期限	搬入	会期
関西	2018年6月	2019年3月下旬	2019年4月上旬	2019年5月上旬	2019年6月4日~5日	2019年6月6日~7日
横浜	2018年10月	2019年7月下旬	2019年8月上旬	2019年9月上旬	2019年10月15日~16日	2019年10月17日~18日

出展スペースがなくなり次第、募集締切とさせていただきます

■ 出展のお申込み・問合せ先  
**ロボット開発技術展実行委員会**

(株式会社エグジビジョンオーガナイザーズ 内)  
 〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町16-15-403

電話 **03-5489-7405**  
 ホームページ [www.srobo.jp](http://www.srobo.jp)  
 E-mail [info@srobo.jp](mailto:info@srobo.jp)

## 展示会出展のご案内

電気自動車、空飛ぶクルマ、パーソナルモビリティ、ドローン、自動運転車、飛行機、宇宙船など次世代モビリティの開発・製造に必要な様々な技術が出展！  
 ロボット開発技術展と同時開催！！

# 次世代モビリティ 開発技術展

ホームページ [www.srobo.jp](http://www.srobo.jp)

**同時開催**

**サービスロボット開発技術展**  
**産業用ロボット開発技術展**  
**ロボットITソリューション展**

関西

会期

2019年 **6月6日** 木・**7日** 金

会場

インテックス大阪

横浜

会期

2019年 **10月17日** 木・**18日** 金

会場

パシフィコ横浜



NEXT GENERATION MOBILITY EXHIBITION 2019

## 次世代モビリティ開発技術展

同時開催 ■ サービスロボット開発技術展 ■ 産業用ロボット開発技術展 ■ ロボットITソリューション展

**関西**

会期 2019年6月6日(木)・7日(金) 10:00-17:00

会場 インテックス大阪

主催 ロボット開発技術展実行委員会  
(一般財団法人大阪国際経済振興センター、株式会社エグジビジョンオーガナイザーズ)

後援予定 経済産業省、文部科学省、大阪府、大阪市、大阪商工会議所、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)、国立研究開発法人産業技術総合研究所(AIST)、国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)

**横浜**

会期 2019年10月17日(木)・18日(金) 10:00-17:00

会場 パシフィコ横浜

主催 横浜ロボット開発技術展実行委員会  
(株式会社エグジビジョンオーガナイザーズ)

後援予定 経済産業省、文部科学省、神奈川県、横浜市、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)、国立研究開発法人産業技術総合研究所(AIST)、国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)

協力 パシフィコ横浜

## 出展のメリット

- 開発競争が活発な次世代モビリティ産業への取引ルート開拓**  
今後も益々開発競争が加速する次世代モビリティ開発企業に向けて、貴社製品・サービスを提案する絶好の機会です。
- 既存顧客はもとより新規顧客開拓に絶好の場**  
本展には目的意識が明確な次世代モビリティ開発・製造者が多数来場するため、既存顧客のフォローはもとより新規顧客を獲得できるまたとない機会です。
- 今後も次世代モビリティ市場への参入が予想される新規企業、異業種企業といち早く商談**  
次世代モビリティ市場は、様々な企業、業界が注目し、参入が増加している市場です。今後新規参入が予想される新規企業、異業種企業といち早く商談することで、貴社製品・サービスのビジネス拡大を効率よく行えます。
- ロボット開発技術展との同時開催**  
ロボット開発に意欲的な有力企業が多数集まる展示会との同時開催となるため、相乗効果が期待できます。

電気自動車、空飛ぶクルマ、パーソナルモビリティ、ドローン、自動運転車、飛行機、宇宙船など次世代モビリティの開発・製造に必要な様々な技術が出展！ロボット開発技術展と同時開催！！

### 次世代モビリティ開発技術展 出展対象製品

- エレクトロニクス技術**  
半導体、電気・電子部品・材料、ソフトウェア、ECU、EMC対策、操縦機、ITシステム 他
- 自動運転技術**  
センサ、カメラ、レーザー、LiDAR、AI、情報処理・解析技術 他
- コネクテッド技術**  
IoT、マッピング、データ通信、セキュリティ、OTA、HMI、5G、テレマティクス 他
- EV・HEV技術**  
モータ、インバータ、駆動・制御システム、アクチュエータ、減速機、ベアリング、電池、電源、バッテリー、充電・給電、コネクタ、パワーデバイス、プロペラ 他
- 素材・部品**  
軽量素材、樹脂、金属、金型、加工技術 他
- 設計・試作・製造支援サービス**
- シミュレーター**
- 検査・測定機器** など

## 同時開催展との相乗効果

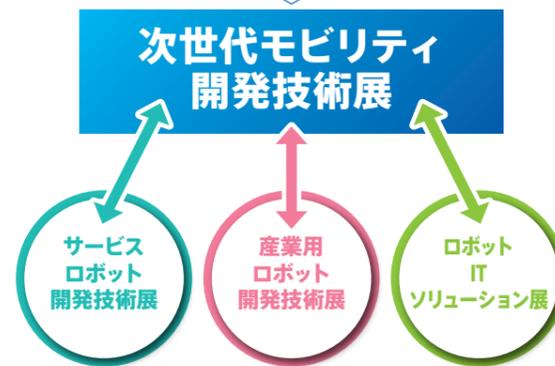
■ サービスロボット開発技術展 ■ 産業用ロボット開発技術展 ■ ロボットITソリューション展

### 次世代モビリティ開発技術展 来場対象者

自動車、二輪車、作業用車両、輸送用車両、飛行機、ドローンなど各種モビリティ開発メーカー、航空・宇宙関連企業、ロボット開発メーカー、電気機器メーカー、玩具メーカー、介護・福祉機器メーカー、各種製造メーカーの設計・開発・製造技術担当者 など

### ロボット開発技術展出展対象製品

- ロボット開発技術  
サービスロボット、産業用ロボット、協働ロボット 他
- 駆動技術  
モーター、油圧・空気圧駆動(腕機構、ハンド機構、移動機構、伝達機構) アクチュエータ、減速機、軸受け、ベアリング 他
- 認識技術  
センサー(音声認識、画像認識、周囲環境認識) カメラ、情報処理・解析技術、エンコーダ 他
- 判断・制御・AI(人工知能)技術  
マイコン(言語理解、画像認識、学習機能、通信・制御機能) 多軸・多関節制御、安全制御システムボード、組込みシステム、OS 他
- 通信技術  
無線、ネットワーク、IoT、ビーコン 他
- システム技術  
ソフトウェア、アプリ、ROS、インターフェイス インテグレーター、コーディネーター 他
- マイクロ・ナノ技術
- その他要素技術  
バッテリー、電源・動力源、ケーブル、コネクタ、ハーネス 材料・構造、要素部品 他
- 開発技術関連サービス・コンサルティング など



## 来場動員活動(来場予定15,000名 ※同時開催展含む)

- 招待券配布による来場動員**  
事務局では展示会招待券を直接郵送し来場を促進してまいります。
- 専門セミナー同時開催による来場動員**  
業界の著名な講師を招き、専門セミナーを会場内で開催し来場を促進してまいります。
- 主要企業への直接訪問、電話による来場動員**  
各業種の有力企業へ事務局が直接訪問また電話により来場を促進してまいります。
- 関連団体、協会、研究所への直説訪問による来場動員**  
主要関連団体、協会、研究所などに事務局が直接訪問し来場を促進してまいります。
- SEO施策、メール配信による来場動員**  
本展示会ホームページへの誘導のため、徹底したSEO施策を実施。また来場対象者への定期的なメール配信を行い来場を促進してまいります。
- 関連業界紙誌、専門紙誌への告知による来場動員**  
関連業界紙誌、専門紙誌へも告知・リリースを行い来場を促進してまいります。

前回ロボット開発技術展会場風景

